

■トラック 1

ん…？ あれは…。

ふふっ。やっと芽が出たわね…。

へえ…こんな風になるのね…。

まだ、おちんちんと金玉しか出てきてないけど…

とりあえず育ってはいるみたい。

まあ、ちょーっと水やりとかサボってた時期はあるけど…

私が世話してるんだから、もっと頑張rinaさいよ。

はあ…でも…性色物「ぽこりんぬ」って、ぜんぜん育たないのね。

種を巻いてから、おちんちんと金玉が生えてくるまで、

こんなに時間がかかるなんて…

…まあ、暇を持て余してる貴族夫人たちにとっては、

ちょうどいいのかもしれないけれど…。

でも、もうちょっと早く成長できないの？

エッチなことができるって楽しみにしてたのに…

んー、あの不良サキュバス、なんて言ってたかしら…？

ああ、そうそう。

愛情を注いであげた分だけ、「ぽこりんぬ」の成長は早くなる…とかなんとか。

私、愛情とかそういうの、よくわかんないのよねえ…。

まあ、いいか。

私なりのやり方で、可愛がってあげるわね…♪

ねえ、ここまで成長したってことは、もう聞こえてるんでしょ？

いい？ 私が世話するからには、立派な「ぽこりんぬ」になrinaさいよ？

…じゃないと、許さないから。覚悟しなさい？

……あら？

ちょっと、どうしてしぼんじゃうのよ。

なんだから、勃起するのが仕事でしょう？

これじゃ、全然話と違うじゃない。
本当にダメね、あんたは。

ふふっ、聞いたわよ？ あんたの素性…♪
あんた…童貞のまま死んじゃったんでしょ？

誰からも愛されないまま、事故で死んじゃって…
人間にも生まれ変われずに、卑しい性色物になるなんて…
ほんと、哀れよねえ…？

まあ幸い、死ぬ前の記憶は残ってるみたいだし？
第二の人生、しっかり頑張rinaさいよ。

もし、あんたがもっと大きく成長したら…
このエロフィエル様が、たっぷりご褒美をあげるわ…♪

…そうねえ。
身体が出来上がるくらいまで成長したら…
セックスなんかも、させてあげてもいいわよ？

天界でも随一の美しさを持つ私とエッチできるなんて、
光栄なことなんだから…気合い入れなさいよね？

……ふふふっ。
少しは、やる気になってきたかしら？

…でも、まだまだ大きくなるはずでしょ？

ほら、私が手伝ってあげるから…
えっと、確か…手で刺激してあげるといいんだったかしら…

つん、つんつん…

……何よ、ちっとも反応しないじゃない。不良品なんじゃないの？

成長しないと、痛い目見るわよ。ぎゅうううう……っ、ふふ。

どう…？ 苦しいでしょ。

成長に刺激が必要なら、痛みでもいいはずよね…？

ほら、早く大きくしないと、使い物にならなくなるわよ…？

それが嫌なら、言うことを聞きなさい。

みんなの「ぽこりんぬ」は、もっと立派なおちんちんだったわよ。

それに比べて、この貧相な竿はどういうわけ？

こうやって擦るの、手コキって言うんでしょ？

この私がやってあげてるんだから…

ん、んっ…さっさと大きくなりなさい。

これが限界ってわけでもないんでしょ？ 返品してやるわよ、この…っ。

しこしこ…しーこしーこお。

んふっ…♪ 硬さは、マシになってきたわね…？

さすが私。

そのまま…んっ、ん…。

おちんちん、ガッチガチに勃起させるの…

童貞のどうしようもない性色物でも…

そのくらいなら、できるでしょ？

ん、んん…しこしこ…しこ、しこ…しこしこー♪

んっ…へえ？ やればできるじゃない♪

びんっびんに勃起できて、偉いわねえ…♪

これも私の育て方が一流だからね…感謝しなさい。

それにしても…これ、思ってたより大きいわね…

…うん。まあまあ、元童貞の割に形も悪くない…かも？

うまく育てれば、上級天使にも自慢できるかしら…。

んっ、ああ…ちょっと、何？ びくっびくって。

性色物のくせに、おねだりでもしてるつもり？

……まあ、楽しくなってきたし…

そんなにしてほしいなら、もっと遊んであげる。

ん、んん…ほら、ほら…しこ、しこ、しこ…。

これが欲しかったんでしょう？

しこしこ…しこ、しこ…しーこしーこ…♪

んっ…うわ、喜びすぎでしょ。何よこの、ヌルヌルしたの…。
手に付いても大丈夫なのかしら。後で調べておかないと…。

…ん、はぁ。てか、反応すごいわね…。

初めてにしては、上出来かも。……なんだ、手コキって簡単じゃない。

ぎゅううって握って、適当に扱くだけでいいんだもの。

ふふ、有難く思うことね。

童貞だから、女の子にしこしこしてもらったのも、
これが初めてなんでしょ？

「ぼこりんぬ」にならなかったら、女の子の手の柔らかさを知らないまま、
別の生き物に転生してたかもしれないんだし。私に飼われて良かったわね。

ほらほらー、しこしこ…しこしこー♪
これが、天使の手コキよー？
もっと嬉しそうにきなさいよね？
しこしこー、しーこしーこ♪

あ、んん…ちょっと、おちんちんって、こんなに震えるの？

……あっ、これ……そっか、射精ってやつね。

ふふ、見たことあるわよ。友達の天使が、しばらくシコシコしてたら、
先っぽからびゅううううってえ。

あれ、あんたもできるんでしょ？

真っ白な、ドロドロの汁を噴き上げて……ふふ、私もやってみたかったのよね。

アレ、精子とか、精液って言ったかしら。

あの子のは、一回出してふにゃふにゃになってたから、できなかったけど……ちょうどいいわ。
あんたで試してあげる。

ほら、さっさと出してみなさい。射精っての、私もやってみたいの！

……言っとくけど、しょぼかったら許さないわよ。この…っ、ん、ん…っ。

いつまで待たせる気？ 早く出せ、出しなさい…っ。

ん、ん、もっと強く扱えばいいのかしら。シコシコっていうより、ゴシゴシって…！

根元から、搾り出すみたいに…！ んっ、んっ、ん…っ！ はあ、ああ…疲れるわね、これ。

射精、しなさい…っ。このまま引きちぎるわよ…っ！ ほーらあ……っ。

きゃっ、んんん…っ、んあ…っ、～～っ！

もおおおっ、何よこれえ……。

前見たのと、全然違うじゃない…っ。こんなに出るの…っ！？

うう…服にもかかったじゃない。染みになったらどうするのよ…。

ああ、私の高貴な手が……。うう、気持ち悪い……。

すんっ、すんっ…んっ、ああ、くっさあ…。
卑しい性色物だけあって、匂いも最悪ね…。

すん、すん……なのに…
すんっ、すんっ…。

不思議となんだか…あ、んん…
癖になってくる匂いね…

……。ちなみに、味はどうなのかしら…？

「ぼこりんぬ」の精液は美味って聞いたことがあるけど…

ん、ちゅ…れるう…んん？
れるっ、れるちゅう…ふうん？

あんたの精液、なかなか美味しいじゃない♪

…よし、決めたわ。
あんたの汁、もっと私に飲ませなさい？
…って、拒否権なんてなんだけど♪

んああああむ…♪

…んっ、んん…なんか、変な味…。
あ、これって…チンカスってやつかしら…？
かなり放置してないと、つかないはずでしょう？
…なんで生まれたばかりなのに、
チンカスこびりつかせてるのよ…。

まあ、チーズみたいで嫌いじゃないけど…♪

ああ、やっぱりこの精子、美味しいわね…。
これまで、色んな花の蜜を味わってきたけど…
こんなにねっとりした芳醇な味は、これが初めてよ。

んん…ちょっと、まだ先っぽから出てきてるじゃない。
もったいないから、これも飲んじゃうわね。

ん…れるっ、んじゅるう…ちゅぽお♪
ふう…これで、おちんちんキレイになったわね。

しかも、まだまだガッチガチだし…。
お口でするの、フェラ…だっけ。私、エッチの才能あるみたいだから、
堪らなかったでしょ？

……んふふっ♪ わかりやすく反応しちゃって…♪
ま、悪い気はしないわね。

そんなに良いなら、もうちょっとだけしてあげてもいいわよ♪

んああああむ…。

…んふっ♪
早速、勃起おちんちんビクつかせちゃって。
いきなり感じすぎでしょ…れるっ、れるお…。

まあ、でも…れるっ、んん…。
童貞なら、こうなるのも当然か。
れるっ、んん…れるう、れるれるお…。

私の舌って、人より長いみたいなのよねえ…
れるっ、れるう…おちんちんに、ねっとり絡みついてえ…
れるう…れるちゅう…れるっ、れるお…。
気持ちいいとこ、刺激できちゃうでしょ…♪

んじゅっ、ちゅぽっ、ちゅるうう、れるれるう……

……ん？ びくびくしてるけど、先っぽが好きなの？
じゃあ、ここ…たっぷり舐めてあげるわね…？

……んふふっ♪
んあ、れるう…れるお…。
またお漏らししてるわね…

気持ちいいのは、わかるけど…れるっ、れるう…
今度は、ちゃんと我慢しなさいよね？
…じゃないと、楽しくないでしょ？

でも…れるうっ、ちゅばあ…
精液と違って、れるっ、れるれるお…
こっちはあっさりしてるけど…んあ、れるう。
ま、これはこれで、美味しいじゃない。
たぶん、精液の薄いやつなんでしょ…？

…れるっ、れるお…ちゅばあ…。
ん、んん…薄い精液も、それなりに美味しいけど…
れるっ、れるう…やっぱり、濃いのを味わいたくなってきたわね…。
ねえ…そろそろ、射精できるでしょう？
んあ、れるう…。

……んふっ、いい返事ね♪
それじゃあ…私が口の深いところまで使って、
一生懸命フェラをしてあげるから…。
美味しい精子、たっぷり吐き出しなさいよね…？

んああああむ…。

んじゅるっ、じゅぶっ、れるう…んっ、んん。
どう？ 気持ちいいでしょ…？ れるっ、んじゅるう…。

口全体で…おちんちん、舌と一緒に包まれてえ…
オマンコに入れたら、こんな感触じゃないかしら…？

…って、童貞だからオマンコも知らないんだったわね。
あーあ、セックスも知らないまま死んじゃうなんて…
哀れすぎて、涙が出てきちゃいそう。

可哀想だから、フェラで慰めてあげるわ。
…ほら、もっとお口マンコ味わいなさい？

……ふふっ、私のフェラ…そんなにいいの？
喋れなくても、あんたの反応を見ればちゃんとわかるわよ。
んじゅるっ、じゅるう…。
口の中で、嬉しそうにおちんちん跳ねさせちゃって…
そんなに好きなら…もっとしてあげる♪

んっ…んじゅるっ…んあ、んん…。
今回は、結構頑張るじゃない…。
でも…限界、近いんでしょ…？

……いいわよ？ もう、出しちゃっても♪
ちゃんと受け止めてあげるからあ…
フェラで昇ってきた精子、私の口にびゅるるう～って、
思いっきり出しちゃいなさいよ♪

ほら、ほらあ…気持ちいいの、止まらなくなってきたでしょ…？
じゅるっ、んじゅるっ…いつでも、出していいからあ…

んっ、んっ…んぐっ、んんっ…♪
びゅるっ…びゅっ、びゅっ、びゅううううう…♪

んっ、んん…んくっ、ごくっ、ごくっ…

…んん♪ やっぱり、この精子美味しい…♪
舌に絡みつくようなクリーミーさがあって…
とっても濃厚な味…♪

これは…婦人たちがこぞってハマる理由もわかるわね…。

…って、何しぼんじゃってるのよ。
まだ二回出しただけでしょ？

あんたは、この私のペットなのよ。その自覚を持ちなさい。

……はあ、もう萎えちゃうだなんて…
一体、いつになったら気持ちいいことできるのよ。
はあ…全く、使えないわね。ざーこ。

…なに？ 悔しいの？
だったら、もっと成長してみせなさい。
私がいないと何もできないくせに。
ただで世話してあげてる分、むしろ感謝してほしいくらいね。

ま、口も形作れてないようじゃ、それも無理か。ふふ。

またしばらくしたら様子を見に来るから、
それまでに成長しておきなさい。

ぼーっと生きてるあんたと違って、私は忙しいの。
せいぜい手間を掛けさせないことね。

■トラック 2

……え、なんなの、これ…
ちょっと、どうなってるのよ！？

あんた、いきなり成長しすぎじゃない？
この前まで、おちんちんと金玉しか生えてなかったくせに…
急に顔まで出てきちゃうなんて…聞いてないわよ。

こんなに大きくなるんだったら、先に教えなさいよね。

……は？ 生意気に口答え？
そこから動けなくても、なんとかしなさいよ。

はあああ…あーもう。土が飛び散ってるじゃない。

これ、どうするのよ？
掃除しないと、お母様に見つかったら怒られちゃうでしょ？

……謝られても、土は片付かないんだけど？

はあああ…おちんちんだけのときから思ってたけど、
やっぱりあんたって、グズで使えないわよね。
そんなだから、現世じゃずっと童貞だったのよ。

かろうじていいのは精液の味くらいだけど…
それもすぐに枯れちゃうんだから、長所とも言えないわよね。

……ん？ へえ、そう？

喋れるようになったからって、言うようになったわね？
成長したって言っても、頭ができたくらいでしょ？
それで、勃起力が上がったようには見えないけど。

……ふふ、そうよ、私も勉強したの。大きくなること、勃起って言うんでしょ？

あんたがどれだけ成長したか、見せてみなさい。

部屋を汚したお仕置きをしてあげようと思ってたところだし…
ちょうどいいわ。

……ふん。あんたは私の所有物なんだから、
しつけをするのは当然でしょ？

しら…ふふっ、いいこと思い出した♪
新しく耳ができたことだし、まずはここから虐めてみようかしら♪

んああああ…

どう？ 耳、奥まで舐めれるの…気持ちいいでしょ？
れるっ、れるう…れるお…♪
舌の長さ、こういうことにも活かせるんじゃないかと思ってたのよね…♪
れるうう…んあ、れる、れるお…。ふふ、できたばかりの耳だから、敏感なのね？
れるお、んれるう、れるれるお……びくびく震えちゃって…れるれるお…はあ。
そんなに気持ちいいなら、たっぷり味わわせてあげる…。

…んふっ。早速、耳真っ赤じゃない。
私の舌、そんなに気持ちいいの…？

こんなので感じちゃうなんて、相変わらず雑魚よね…。
れるう、んあ…れるっ、れるれるお…れるっ、れるちゅう…。

ん…ふふ。あーあ、まだ触ってもないのに…
おちんちんガッチガチに勃起してるじゃない
しかも、嬉しそうにビクつかせちゃって…。

ね、こっちも触ってほしいんでしょう…？

……ま、そうよね。
別に、勃起おちんちんを触ってあげるのはいいけど…
この前みたいに、許可なく射精したら許さないから。
れるっ、れるう…ほら、どうなの？ 約束、できるの？
んれるお、れるう、れるれるれるう…はあ。
……ん、わかったならいいわ。
あんたの卑しい勃起ちんぽ、触ってあげる。

んっ…ほら、しこしこ…しこしこー。
れるっ、れる…れるっ、れるちゅう…しこしこ、しこしこー。
んあ…れるう、れるう…れるれるお…。

…もう。いちいち声を出すんじゃないわよ。
感じてるのは、ちゃんとわかってるから。

……ふふ、だ一め。やめてあげない♪
あんたの苦しむ顔を見るためにやってるのよ？
耳舐め、やめるわけじゃない。
んれるう、ぴちゃ…んれるお、れるう…れるれるう、れるろお…ああ。
…んふっ、ふふふっ♪
今のあんたの顔、最高よ…？
みじめで、情けなくて、滑稽で…
見てるだけで、心が晴れやかになってくるわ。
あんたのその顔…もっと私に見せて頂戴…？

……んー？ 何がやばいの？ 言ってみなさいよ。

……へえ、そう。出そうなの？ だったら…

ぎゅうううう…。んふっ。こうやってえ…
おちんちんぎゅって握っちゃえばあ…
出したくても、出せないんでしょ？

……ふふっ、やっぱり♪
不良サキュバスの話も、役に立つことがあるものよね♪

……んー？ もしかしてえ、射精させてもらえと思った？
…残念でしたあ♪

こんなに楽しいこと、簡単に終わらせたらもったいないじゃない。
…あんたへのお仕置きはまだまだ続くから、覚悟しなさいよね？

ほら、射精感収まってきたなら、続きするわよ？

それじゃあ、今度はあ…
おんなじとこばかり舐めてもつまんないしい…

こっちの耳、舐めてあげるわね。

……んふっ。なにビクついちゃってるのよ。
もしかして、反対の耳ばかり舐めてたから…

こっちが敏感になっちゃった、とか…？

れるっ、れるお…んふふっ♪

また気色の悪い声出しちゃって…感じすぎでしょ。

あん、あんっ…って、女の子みたいな声…。

よくそんな恥ずかしい喘ぎ声上げられるわね。

ほんと情けない…れるっ、れるちゅうう…♪

そんなに気持ちいいなら、いくらでも舐めてあげるわよ…？

奥の奥までえ、舌先でぐりぐりいってえ…♪

……れるっ、れるう。

顔をそらそうとしても無駄よ？

まだ身体が出来上がってないから…れるっ、れるちゅう…

逃げられるわけないでしょ？

無駄な抵抗はよして、大人しくお仕置きを受けなさい。

んれろお、れるれるれるう、んれろう……

ま、ご褒美になってるかもだけど。ふふ。

ほら、ここが気持ちいいんでしょう…？

耳奥が好きなのは、もうとっくに把握済み…♪

私の舌、耳の深あいところで楽しみなさい…？

……はあ、うるさいわね。

気持ちいいのはわかったから、騒ぐんじゃないわよ。

そんなに射精したいんだったら、私に懇願でもしてみれば？

例えば、そうねえ…

エロフィエル様あ、どうかお願いします。

今後、あなた様に絶対服従します。

エロフィエル様のためなら、何回でもはしたなく射精できますから…

どうかみじめで、みすばらしくて、哀れな性色物の私めを射精させてください。

お願いします。

…そう言ったら、射精させてあげる。

ほら、言いなさいよ。射精したいんでしょう？

ほら、ほらあ…♪ んれろお、れるう、れるれるれるう、んれろお、れるれるう。

言わないと、このまま…れるれるお、耳奥をずーっと犯し続けるわよ…れるれるお、はあ。

れるう、んれろお、れるれるう、れるれるれりゅうう……

んふっ♪ よく言えましたあ。
ご褒美に、この性欲しかない奴隷ちんぽ、射精させてあげる…♪

ほら、ほら、ほらぁ…気持ちいいでしょ？
出したいなら、出しちゃいなさいよ。
れるっ、れるっ…れるれるお…。

ほら、ほらぁ…れるっ、れるう、んあ、れるう…。
出せ、出せ…れる、れるれるお…出せっ、出せっ…♪
溜まった精子、びゅっびゅって情けなく射精しちゃえ～♪

んっ…せーのっ、びゅっ、びゅるっ、びゅううううう…♪

……はぁ、はぁ、んん。はぁい、お疲れ様。

ふふっ。よっぽど溜まってたみたいね？
見なさいよ。あんたの精液で、手がベットベト♪

んちゅっ…れるっ、れるお…♪ あぁ、美味し。
ほんと、精液の味だけは一級品よねあんた。

でも、さすがに飛ばし過ぎなんじゃない？
ほら…私の髪まで汚れてるんだけど。

全く…主人の髪の毛を汚すなんて、悪い性色物よねえ。
これは、まだまだお仕置きが必要かしら。

……あは。当然、まだやるに決まってるでしょ？
ここまで成長するのに、どれだけ待ったと思ってるの？
今度こそ、気持ちいいことやるわよ？

それに、さっきあんた誓ったわよね？
私のために、何度だって射精してみせるって。

それなのに、何勝手にしぼんでるわけ？

……は？
出した直後だからって、私に言われたらすぐに勃たせなさいよ。
それができないんだったら…

これ、使うわよ？

……ん？ これはねえ…禁断の果実の液よ。

どんなに疲れていても、性欲を一気に回復してくれる薬よ。
貴重なものらしいけど…情けないあんたのために、使ってあげるわ。
有難く思いなさい。

……んふふっ♪ 早速、効果が出てきたわね。
ちょっとかけただけで、おちんちん復活してきたじゃない。
これなら、もう一回やれるわね♪

じゃ、ちょっと準備しましょうか。

ん、しょっと…。

さあ、舐めなさい？

……はあ？ あんた、こんなことも知らないの？
気持ちいいことする時は、オマンコを濡らさないといけないでしょ？
初めての私でも知ってるのに…本当にあんたは…。

……ね、見えてるでしょ？
いいから、さっさと舐めなさいよ。

んっ、ああ…そこ、そこ。いい感じよ。
あ、んん…童貞のくせに、悪くない舌使いじゃない。

あ、ああ、あ、ん…ちゃんと、すみまで舐めなさいよ？
セックスの前は、オマンコをほぐさないといけないんだから…
じゃないと、痛いって聞いたわよ…。

あ、ああっ…あん、んん…ああ…。

ちょっと、周りばかり舐めてないで…ん、ああ…
舌を挿れて、中も舐めるの。
たぶん、そのほうが中もほぐれると思うし…
ほら、オマンコ押し付けてあげるから…ああ、んっ、
これなら、できるでしょ？

いいわよ、その感じ…舌が入ってきて…や、んん、
なかなか気持ちいい…あ、ああっ、んっ。

……ん、ああ…あんた、私以上に何も知らないのね？
そこは、クリトリスって言って…ああ、んっ…
気持ちよくなると、おちんちんみたいに硬くなるの…
あ、ああっ、んっ…

感心してる場合じゃないでしょ。
クリも敏感なところだから、そこも舐めるのよ…

……んあっ、んくっ、んっ、ああ…♪
んっ、それ、いいかも…あ、んっ、ああ…♪
舌で、クリ…ゾリゾリってされるの…気持ちいいっ♪
んっ…はあ、はあ…あんっ、んっ、ああ…♪
はあ、はあ…あ、そこっ…んっ、んんっ…。
ちょっと…ちょっと待ちなさいっ…。

…ねえ、なんだか調子に乗ってない？
少し私を感じさせたからって…
いい気になるんじゃないわよ？

はあ…もう、舐めるのはそのくらいでいいわ。

オマンコは十分に濡れたし、セックス…始めるわよ。

ほら、見える…？
あんたが濡らしたオマンコが、おちんちんの上にあるわよ？
これからあんたは、私とセックスするの…。
どう、嬉しいでしょ？ 童貞卒業のチャンスよ。

……ふふっ、泣くほど嬉しいのね♪
じゃあほら…あんたのおちんちん、入れちゃうから♪

んっ、んあっ、ああ…んっ、んん…。

ふふっ、入っちゃったわね…♪
童貞卒業、おめでとー。

どう？ 初めて、オマンコに挿れた感想は…。

……へえ？
あんたにしては、なかなかいいこと言うじゃない…♪
まあでも、その顔見てたら…
中はトロトロで、きゅんきゅんって締まって気持ちいいっていうのも、
なんとなくわかるかもね…♪

ん…まあ、私もそこそこ気持ちいいわよ…？
でも…腰、動かしたらあ…もっと気持ちいいんじゃないかしら？
ふふ、楽しみね…？

んっ、あ、ああ…。
これ、いい、かも…気持ちいい…♪

……んふっ♪ あんたも、そうなの…？
……あは、やっぱり♪
あんたが感じてるの、ちゃんとわかってるんだから…。

ね…私のオマンコ、どんな風に気持ちいいの？
言ってみなさいよ…ほら。

んっ、ああ…♪ んふふっ、そう…？

よかったわねえ、あったかくて最高に気持ちいいオマンコで童貞卒業できて…♪
んっ、んっ…あ、あああ…♪

「ぼこりんぬ」に生まれ変わったこと、神様に感謝しなさいよ？
はあ、はあ…ああ、んっ…。

じゃないとあんた、この気持ちよさを味わえないまま…
虫けらにでも転生してたかもしれないんだから…。
んあっ…あ、ああっ…あん、んん…。

……なに？ あんた、生意気ね。
性色物のくせに、私におちんちんの感想を聞いてくるなんて…
あ、ああっ…んあ、あ、ああ…。

まあ、そうね…
私も初めてだから、比べられないけど…
んっ、あっ、ああ…んっ…。

硬さも、ちゃんとあるし…んあ、あっ…
ソリ具合なんかも…いい感じで…ああ、んっ…。
結構、気持ちいいわよ…はあ、はあ…んんっ。

……こら、調子に乗らないの。
んあっ…あんっ、んっ…ああっ…。

私が動いてるんだから…ああ、んっ。
あんたは、勝手におちんちん反らせたりしなくてもいいのよ…っ。
あっ…んっ、んあ、ああっ…はあ、はあ…。

いい？ この際だから、立場をはっきりさせておくけど…

あんたは私の、性処理道具なの…っ。

現世風の言い方なら…そうね…あ、んんっ…
あんたは、私の生ディルドってわけ…ああ、あ、んっ…

だから勝手なことはしないで…はあ、はあ…
私に言われたとおりに勃起させてれば、それでいいの…っ
あんっ、んっ、ああ…わかったなら、返事…できるわね？

はあ、はあ…んあっ、ああっ…
……んふっ。わかればいいのよ♪

それじゃあこのまま、ちゃんと勃起させてなさいよ…？
あ、んんっ…はあ、はあ…

ちょっと物足りなくなってきたし…んっ、ああ…
激しく動くけど…んあ、ああ…射精、我慢しなさいよ…？

なんだか、このくらい激しいほうがいいかも…あ、んっ。
オマンコの奥まで、グリグリって突き上げてくる感じ…
んっ、ああっ、すごく、気持ちいいっ…♪
はあ、はあ…んあっ、あんっ、あっ、ああ…。

……な、なによ、うるさいわね…。
こんなんじゃ、全然満足できないんだから…。
射精なんて、許可できるわけ無いでしょ…？
んっ…あんっ、んっ、ああ…

えっと…こういう時は、いい方法があったはず…ああ、そっか♪

ほら、ぎゅうううううって、オマンコ締めてあげるから…
これなら、出そうと思っても出せないらしいわね…？
あんっ、ああっ、んっ…んふっ、苦しい？

そもそも、前回あんたが力尽きちゃったせいで…ああ、んっ、
できなかったんだから…あっ、んっ、んんっ。

我慢してた分、ここで発散するんだから…
やっ、んっ、ああっ…はあ、はあ…んんっ。
あんたは大人しく、ちんぽ勃ててなさいよっ…。

んっ…ひあっ、あんっ…あっ、ああっ…最高♪
オマンコのふかあいとこ…やっ、ああっ…

おちんちんで、ノックするの…すごく、気持ちいい♪
んっ、はあ、はあ…いい、いいわよお♪
んぐっ、あんっ、んっ…あぁっ。

あんた、そのまま…もうちょっと、我慢してなさいよね…？
もうちょっとで何か来そうだからっ…んあっ、あっ、あぁっ。
私がイクのと一緒に、射精するのっ…んっ、あぁっ…
ほら、もうちょっと頑張りなさいよねっ…。

お、おちんちんっ…おちんちん気持ちいい♪
んっ、あっ、あんっ…あっ、あぁっ…♪
や、ヤバ…もう、イッちゃいそう…はあ、はあ…
あんっ、あっ…あぁあぁあっ…い、イク、イクイク…っ♪

……んっ、あぁっ…い、いいわよ？
あんたも、私と一緒にイキなさいっ…ひあっ、んっ、あぁっ…
このままっ…エロフィエル様のオマンコに…や、んんっ…
びゅーびゅーって、生中出しっ、しちゃいなさいよっ…♪
ほら、ほら…んくっ、んっ、あぁっ…い、イクイクッ…
あ、あぁっ…イクイクイクイクっ…
んっ…あっ、あぁあ、おまんこイクうううっ♪

んあっ、あんっ、んっ、あぁあぁっ…♪

はあ、はあ、はあ…あ、あぁっ、んっ…♪

んあ、あぁ……はあ、はあ……まさか、こんなに、良いなんて…
これ…想像以上かも…♪

んっ、あぁ…あんたはどう…って、うわ。
何、その満足そうな顔、醜悪にも程があるわよ？

……まぁでも、あんたの顔の件は、特別に許してあげる。

子宮をタップタプにしちゃう射精量…想像以上だわ。
さすが、性欲だけは有り余ってるのね。
ふふっ、気に入ったわ。
これからは、私のオナペットとして可愛がってあげる。光栄でしょ？
射精するしか能がないんだから……
私のおまんこに使ってもらえること、感謝しなさい？

ふふ、ふふふ…。

■トラック 3

……あら、起きてたの？

おめでとう。
やっと完全体になれたわね？
足もちゃんと生えてるみたいだし…

これで、やっと花壇から出られるわね。

動けるようになったんだから…
これからは私のオナペットとして、ご奉仕すること。
…いいわね？

……ふふっ、嬉しいでしょ？
ほら、もっと喜びなさい？

完全体にしてくださって、本当にありがとうございますエロフィエル様。
性色物「ぽこりんぬ」として、精一杯ご奉仕させていただきます。
このくらいは言えるでしょ？
ほら、言ってみなさいよ。

……んっ、ふふふっ♪
はあい、よく言えました♪

さて…じゃあ今日は、正常位でご奉仕してもらおうかしら。

……なに面食らってるのよ？
完全体になった記念よ。正常位なんて今までできなかったでしょ？

だから、今度はあんたが動いて私を気持ちよくさせるの。
わかった？

ほら、ベッドに行くわよ。

こっちに来なさい。

……ふふっ、驚いた？

こんなこともあるかと思って、

隣の部屋にベッドを用意してたのよね♪

ん、しょっと…。

……ねえ、なにボーッと立ってるの？

そんなところにいたら、エッチできないでしょ？

あんたもそばに来なさいよ。

……ふふっ、それでいいわ。

じゃあ、私は仰向けで寝そべってるから、

好きなタイミングで挿れ…

って、まだ勃起してないじゃない。

…あんた、やる気あるの？

……別に、謝らなくてもいいわよ。

そんなことより、さっさと勃起させろって言ってるの。

……はあ。

あんた、御主人様の手をわずらわせるつもり？

前に私が擦ってあげたのは、あんたに手がなかったから。

手が生えたんだから、自分で勃起させさせなさいよ。

童貞なんだから、オナニーは得意でしょ？

ほら、ん、んん…。

私のオマンコ、見せてあげる。

こんな感じで、お股広げたらあ…よく見えるでしょ？

私のえっろおい穴の奥見ながら、一生懸命シコシコするの。

あんた、私のオマンコ大好きみたいだし…

これなら、勃起できるでしょ？

ほら、早くおちんちん擦りなさいよ。

しこ、しこー、しこ、しこー。

ふふっ、いいわよその調子♪

しこ、しこー。しこ、しこー。

あはっ♪ いい感じに勃起してきたじゃない。

ふふっ…♪

まだ挿れてもないのに、バッキバキ…♪

軽く擦っただけで、勃起しちゃうなんて…
やっぱり、童貞のおちんちんはクソ雑魚よねえ…♪

んっ、ああ…見ての通り、私はもう準備できてるから…
勃起おちんちん、入れちゃっていいわよ…ん、んん…

あ、ああ、んっ…あっつ…♪
やっぱりこのおちんちん、すごくいい…。
あ、ああ…んっ、んん…。

……う、うるさいわね…。
あんた、何うぬぼれてんのよ…。

今日はたまたま、濡れてるってだけ…
完全体の性色物とセックスできるからって…
この私が期待なんかするわけないでしょ…？

…というか、さっきから何やってるの？
そろそろ挿れてもいい頃だと思うけど…
んあ、ああ…んっ…

…あ、わかった。
あんた、入口がわかんないんでしょ？
ぷぷっ、これだから童貞は。
はあ…仕方ないから、私が教えてあげる。

ほら、もう少し下の方…
…んっ、違う。そこじゃないってば。

そこから、もう少し上…

んあっ…あ、ああっ…んんっ…。
ああ、んっ…はあ、やっと入った…♪

全く…童貞の性色物の相手をするのは、骨が折れるわ。

まあでも、これで奥まで入ったから…ああ、んっ。
後は、あんたが動きなさいよ？ できるわよね…？

んっ、んあっ…あんっ、んっ…ああ…♪

ふふっ。一生懸命、腰へコへコさせちゃって…♪
オマンコできて、よっぽど嬉しかったのね…

あっ、んっ…んあっ、ああ…。

ほら、がんばれがんばれー♪
いいわよ…その調子で、腰、動かして…ああ、んっ。
あんたのおちんちん、私に感じさせなさいっ…。

……へえ？
童貞のくせに、そんなこと気にするのね…。

……ま、まあ、動きはぎこちないけど…んあ、あっ…
悪くはないわよ…？ ああ、あんっ、んっ…。

勃起おちんちん…ぬちゅ、ぬちゅって擦れて…や、んんっ、
ちゃんと、気持ちいいところ…あたってるし…はあ、はあ、んっ。
これはこれで…ああ、んっ…気持ちいいわ…。

……ね、逆に聞くけど、あんたはどうなの？
私のオマンコ、気持ちいい…？
あ、ああっ、んっ…ああ、んん…。

……ふふっ、まあ当然よね？ んあっ、ああ…
奥までトロトロな、きゅううって締め付けてくるオマンコ…
気持ちいいに決まってるもの…。

しかも、今回はあんたが動いてるし…あ、んんっ…
自分のペースで動けるから、より中の感触を味わえるでしょ？
んっ、はあ、はあ…あ、んん…。

ほら…もっといっぱい腰を突き出して、あ、んんっ…
私のオマンコ、堪能していいわよ…？

ふふっ、さっきよりも頑張ってるけど…

やっぱり、童貞卒業したてだから…あっ、んんっ…
腰使いがまだまだ下手くそね…
ねえ…もう少し、激しくピストンできないの？

んっ、ああっ…あ、んっ…
こんな、ヘコヘコさせるような…情けない動きじゃなくて…
もっと大きな…ああ、んっ、深いところを突くような腰振り…
ああっ、んっ…やってみなさいよ…

んっ、んっ、んんっ…ふふっ♪

いいわよ、この調子…んあ、あんっ…

奥の方、ぱんっぱんって突き上げてきて…や、んんっ…
気持ちいいっ…♪

…い、いいわ♪
んっ…はあ、はあ…あんっ、んんっ…
感じるそこ、勃起おちんちん擦れて…
これ、好きいつ…♪

んあっ、あっ、あんっ…え、え？
う、嘘でしょ…？ もう限界なのっ…？

せっかく気持ちよくなってきたんだからっ…
んあっ、あっ…ああ、んっ…もうちょっと、
頑張rinaさいよっ…

んぐっ…あっ、あっ、ああっ…ちょ、ちよっとっ…
本気で、もう出しちゃう気っ…！？

んっ、んんっ…あっ、あああっ…あ、んんっ…

はあ、はあ、はあ…ああ、んっ…

ちょっと、どうしてすぐ出しちゃうのよ？

……私のオマンコが気持ちいいのは、わかってるわよ。
それでも、あんたは私のオナペットなんだから我慢しなさいよ。
なのに、命令を無視して暴発させるなんて…
このクソ雑魚ちんぽ。

ああ、んっ…
あーあ、こんなにいっぱい中出ししちゃって…

一発目の射精、もっと楽しみたかったのに…。

はあ…今日はあんたが完全体になったから、
お祝いでもしてあげようと思ってたけど…予定変更ね。

これからは、お仕置きの時間よ。覚悟しなさい？

……んっ、逃げようとしても無駄よ？

こうやってのしかかってれば、身動き取れないでしょ？
…さあて、どうしてやろうかしら？

まずは、この小さくなったおちんちんを勃起させないとね。

んああああ…れるっ、れるう…れるっ、れるちゅう…。
ほら、私がお掃除フェラしてあげてるんだから…れるっ、れるお…
さっさと勃起させなさい…？

ああ、んっ…れるっ、れるお…
ふふっ、いい感じに元気になってきたわね？
さすがは完全体なだけあって、復活も早いじゃない♪

れるっ、れるうう…んあああ、ちゅぽ…♪
はい、勃起おちんちんの出来上がりい…♪

全く、御主人様の手を煩わせるなんて…
不出来な「ぽこりんぬ」よね。

んっ、しょっと…

んっ、ふう…これでやっと、またセックスできるわね♪

今度は私が、騎乗位でハメてあげる♪
あんた、すぐ快感に負けて腰動かしちゃうみたいだし…
私が動いて調整してあげるわ。
ほんと、手の掛かるやつ。

……はあ？ それ、あんたが言う？
手のかかる子ほど可愛いなんてのは、飼い主の台詞なの。
調子に乗るんじゃないわよ…っ

んくっ、んっ…あ、ああ…。

あんたは私のオナペットなんだから…あ、んんっ…
大人しく、チンポおっ立ててればいいのよっ。
んっ、ああ…。

いい…？
今度は、勝手に出したら許さないからっ…。
ちゃんと、私を満足させなさいよね…？
じゃあ、いくわよ…？
んっ、あ、ああっ…♪

やっぱり、自分で動くほうが…あ、んっ…
感じるここに当てられて、気持ちいいわね…
あっ、あぁっ…あんっ、あぁ…

……んっ、そんなの、決まってるでしょ？
あんたの下手クソな正常位ピストンより、よっぽどいいわ…
んっ、あっ…あぁ、んっ…

私はこのまま、あ、んっ…
勃起おちんちん、おまんこで味わってるから…あ、あぁ…
射精、我慢してなさいよ…？

……ん？　へえ…？
私の感じるところを聞いてくるなんて…
やっと、オナペットとしての自覚が出てきたみたいね…？

いいわよ？　教えてあげる…あ、あぁっ、んんっ。
私の気持ちいいところはあ…あ、あぁ、んっ…

オマンコの入り口から少し入った、おヘソ側とお…
一番奥の…赤ちゃんができちゃうお部屋…子宮よ…♪
あっ、あぁっ、んっ…あ、あぁっ…

ま、教えたところで童貞のあんたが狙ってやれるとは思えないけ——どっ！？

んっ、あっ、あぁっ…んっ、んんっ…♪

へ、へえ…？　あんっ、あっ、あぁっ…

さっきまで、オマンコの入口もわからなかったくせに…
はあ、はあ…あっ、あぁっ…腰突き上げてきて…
いいとこ当ててくるじゃない…♪　んっ、はあ、はぁっ…

こ、これ、悪くない、から…んあっ、あ、あぁっ…
そのまま続けてっ…私を感じさせなさいよねっ…。

…んくっ、んっ、あぁっ…。
……も、もう、感じてるかなんて、いちいち聞いてこなくてもいいってば…
ひあっ、あぁっ、んっ…そんなだから童貞だったのよっ…
あ、あぁっ…あんっ、んんっ…

……だから、ちゃんと気持ちよくなってるわよっ…
見ればわかるでしょ…？

んっ…あっ、あっ、あぁっ…
勃起おちんちん、いいところにしっかり当たってっ…
ひあっ、あっ、んんっ…すっごく、気持ちいいっ…
あっ、あっ、あぁあっ…♪

……そ、そのくらい、わかりなさいよっ…
気持ちいいって言ってるんだから…あっ、あぁっ…
そのまま続けなさいよっ…

そ、そこっ、いいわっ…あっ、あぁっ…
おちんちん、どんどんおっきくなって…
深いところ…んっ、あぁっ…おお、気持ちいいっ♪

んっ、あっ、あっ…あぁっ、んっ…♪

なんだか、いい気分になってきちゃった…♪
はあ、あぁ…ほら、特別にべろちゅーしてあげるから…舌、出しなさいっ…

はあ、はあ…あぁ、んっ…

……んふっ♪
そういえば、キスをするのは初めてだったわよね…？
れるっ、ちゅっ、ちゅうう…ちゅば、れるう…

今機嫌良いから…あ、あぁ…もう一回くらいなら、良いわよ？
んっんう、はあ…あん、あぁ…エッチしながらの、べろちゅー…

…ねえ、おちんちんビクつかせちゃって…
どうしたのかなぁ？
んあっ、れるっ、れるちゅう…

……んふっ♪
キスしながらのエッチ…気持ちいいでしょ？

んちゅっ、ちゅうう…れるっ、れるお…
ほら、どうせこれも、人生初のキスなんですよ…？
だったら…もっと堪能しなさいよね…？

そんなに、私のキス気に入ったの…？
勃起おちんちん、ぱんっぱんじゃない…♪
ちゅっ、んちゅっ、れるうう…

オマンコから伝わってくる感触でも、あ、んんっ…
はっきりわかるわよ…？ れるっ、れるうっ、んちゅう…

……んっ、あぁっ…へえ？
まあ、そうよね？ こんなになってるし…あぁっ、んっ、
限界に近いのも、なんとなくわかってたわ…♪

れるっ、れるううっ、んちゅっ、ちゅう…
でも、もうちょっとだけ頑張りなさい…？
はあ、はあ…あっ、あぁっ、んっ…

私も、もうイキそうだから…あっ、んんっ…
それまで、あんたも我慢しなさいよねっ…

んっ、んちゅ…れるっ、れるっ、れるううっ…んっ、はあはあ…
あっ、あっ…んんっ、だ、だめ…そろそろ、イツちやいそうっ…

い、いくっ…いっちやう…んっ、あぁっ…
あ、あんたも、イキそうなんでしょ…？
れるっ、れるちゅうっ…

じ、じゃあ…今から10数えるから…あっ、あぁっ…
ゼロになったら…い、一緒にイクわよ…？
んっ、あっ、あぁっ…

10, 9, 8, 7…
れるっ、んちゅっ…れるちゅうっ…

6, 5, 4, 3, 2…

んちゅ、ちゅうう……いいいいち…
んちゅうう、ちゆるう…れるれるう、れるお、んちゅうう…んっんっんっんう、ちゆるう…っ、
ちゅばあ…っ。

あん、あっあっあぁあぁあ……

ぜーろお……おお…っ

んあッ、あぁあっ…んんうう、ふあぁあぁ……っ。

んあっ、はあ、はあ…あ、んん…
あぁ、気持ちよかったぁ…♪
こんなに思いっきりイツたの、初めてかも…

んう…ああ……はあ。すごお…。

ふふっ…こんなにたくさん射精して…
よっぽど気持ちよかったのね。

あんたの射精…びゅるびゅるうって激しくて…
子宮まで感じちゃったじゃない…♪

……こら、調子に乗らないの。
これまで何回お漏らししたと思ってるの？
節操のないおちんちんの癖して…

まあでも、ちょっとは見直したわよ。
…あんた、やればできるじゃない♪

今回は珍しくちゃんと奉仕できたし…
ご褒美、あげるわね…♪

……ちょっと、何驚いてるの？
役目を果たせたオナペットには、
ご褒美くらいあげるわよ。
全く…私を悪魔か何かと勘違いしてない？

……んふっ、気になる？

ん、しょっと…

あんたへのご褒美はあ…
これ、よ♪

……さすがは元童貞、よく知ってるわね。
そうよ。このオナホールが、あんたへのご褒美♪

……へえ、気付いたの？
さすがは元童貞。溢れてくる妖気に反応しちゃったのね…♪

これはね、サキュバイトのフェラリンよ。
要は、魔法のオナホね。
サキュバスが三日三晩かけて妖気をたあっぷりまとわせて…
ぬぶうって挿れるだけで…気絶するまで連続射精しちゃうらしいわ♪

といっても、今回始めて使うから、本当かどうかはわからないけど…

まあ、あんたのチンポを挿れてみれば、すぐわかるわ。

……んー？ 確かに、それもあるわね。
不良サキュバスが売り込んでくるもんだから買ったけど、
なかなか使い道がなくて困ってたのよねー。

で、いい機会だから、あんたのチンポで実験してみたくなっちゃって…♪

…ほら、見て？
入口なんか、おちんちんほしようにひくついちゃってる♪
本当に、サキュバスの魔法ってすごいわよね…♪
これを使ったらどうなるか、試してみたくない…？

……こら、ご主人様の言うことが聞けないの？
私にご褒美をあげるって言ってるんだから、
喜んで私の実験に付き合いなさいよね？

……ふふっ、それでいいの♪
ほら、おちんちん挿れるわよ…？

ぬぷう…♪ ぬぶぬぷう…♪
んふっ、おちんちん入っちゃったわね…♪

どう？
サキュバスのオナホに、おちんちん食べられちゃった感覚は…？

……へえ、そう？
不思議ね。まだおちんちん挿れただけなのに、
身体が熱くなっちゃうだなんて…♪

あはっ♪ 早速、効果が出てきたみたいね♪
さっきまでしぼんでたおちんちん、むくむくうって
勃起してきちゃったわね…♪

んふふっ…あーあ、もうびんっびんじゃない♪
たががオナホに、何こんな興奮してるのかしらねえ…？

……はいはい、わかってるわよ。
でも、勃起しちゃったのは、事実でしょう？
嫌だったらサキュバスの妖気くらい、跳ね返しなさいよ。
…まあ、意志の弱いあんたには絶対に無理だろうけど…♪

そんなことより…話してばっかじゃ実験にならないし…

オナホ、動かしちゃうわね？

ぬぷ、ぬぷ、ぬぷう…♪

……あはっ♪

ねえ、ちょっと感じ過ぎじゃないかしら？

まだ、かるーくしか動かしてないのに…

あんっ、あんっ、あーんって、喘いじゃって…

あんた、わかってる？ これ、オナホなのよ？

作り物のオマンコに、そんなに感じちゃって…

恥ずかしいと思わないのかしら？ んふふっ…♪

…まあでも、仕方ないわよね。

サキュバスの妖気まみれのオナホールなんて使ったら…

元童貞のあんたが、耐えられるわけないもの…♪

ふふっ…そんなに気持ちいいなら、オナホの感触…

もっと味わってもいいわよ…♪

ほら、ほら…ぬーぷ、ぬーぷ…♪

……はあ？ ちょっと、もう出ちゃいそうなの？

いくら魔法のオナホ使ってるからって、早すぎじゃないかしら？

ちょっとくらいは根性見せなさいよ…って言いたいけど、

いいわよ。射精、許可してあげる…♪

……なに驚いてるのよ。

言ったでしょ？ これは、無限射精できるオナホールだって…

だから、一回くらいなんてことないの…♪

さあ…出しなさい？ んっ、んん…出せ、出一せ♪

んっ、んんう…びゅっ、びゅっ、びゅううう…♪

あは…♪ 早速、無駄打ちザーメン出しちゃったわね…♪

あーあ…こんなにたっぷり出しちゃって…♪

しかも…私とのエッチでも見せない顔してたわよ？

そんなに、このオナホがよかったのかしら…？

……ふうん？ ご主人様に向かって、よくそんなこと言えたわね。

ご褒美にしてあげようかと思ってたけど…考えが変わったわ。

ここからは、お仕置きに変更よ。

……はぁ？ そんなこともわからないの？
こんなオナホが一番いいだなんて…
あんたがくだらないことを言うからでしょ？

確かにこれは、サキュバスのオマンコをかたどってるみたいだし、
気持ちいいらしいけど…
そこは、エロフィエル様の方がいいって言いなさいよね？

……今さら言っても、だめに決まってるでしょ？
今日はもう、気絶するまで虐めてやるって決めたの。
観念しておもちゃになりなさいよね…？

そら、そらっ…ぬぶぬぶ、ぬぶぬぶー♪
んっ、んん…ふふっ♪ あらら、どうしたのかしら？
おちんちん、びくんっびくんって跳ねちゃってるわよ？
さっき射精したばかりなのに、もう出ちゃいそうなの？

……はぁー、全く、堪え性のないやつね♪
でもまあ…いいわよ、出したいなら…さっさとイッちゃえば？
サキュバスのオナホに、びゅーびゅーって、虚しく吐き出していいわよ…？
んっ、んっ、んん…♪

あぁっ、んっ…びゅるるっ、びゅうううう…♪
はい、また出たぁ…♪

んっ、ああ…もう…出しすぎでしょ…♪
オナホから精子が溢れそうになってるわよ…？
そんなに気持ちよかったの…？

……んふっ、知ってる♪
じゃあこの快感、もっと味わわせてあげるわね…♪

……ふふっ。
泣き事言ってもだめ、辞めるわけ無いでしょ？
これはお仕置きなんだから…あんたが気絶するまで、
やめてあげない…ふふふっ♪

はぁ、はぁ…ああ、すごいわ…ねえ、気づいてる？
あんた、さっきから勃起しっぱなしよ？

いつもなら、2回も出したらずぐに萎えて使い物にならないのに…
出しても出しても、勃起が止まらない…♪

サキュバイトのフェラリン、とんでもないアイテムね…♪

ちなみにい…穴の中は、サキュバスの愛液が溢れ出してて…
挿れたら絶対に萎えないし、金玉も強制的に精子作っちゃうから、
打ち止めなんてありえないらしいわよ…？

ほら、あんたも感じてるんじゃない…？
どくんっどくんって…金玉が必死に精子作ってるの…♪

……そう。今のあんたは、オナホに無駄撃ちするためだけに、
無理やり精子を作らされてるってわけ…♪ ふふっ、哀れよね…♪

……あー、はいはい。
別にもう、許可なんて取らなくてもいいわよ。
イキたかったら、さっさと出しちゃいなさい？
そしたらまた、サキュバスオナホでぬぷぬぷしてあげるから…♪
んっ、んっ…出せ…♪ 出せ、出一せ…♪

んっ、んん…びゅっ、びゅるるうっ、びゅううう…♪

んふふっ♪ なんだか、どんどん出す量が増えてきてない？
このままだと、気持ち良すぎて本当におかしくなっちゃうかもね…？

…でも、まだやめてあげないけど♪

んっ、んっ…んふふっ、すごい顔になってるわよ？
みっともなく喘ぎながら、目なんてとろけさせちゃって…
こんなオナホで感じすぎでしょ…♪

……ちょっと、返事くらいしなさいよね。
本当に、快感でおかしくなっちゃったのかしら…？
まあ、だとしても、別にどうだっていいけど。

……ね、また精子出そうなんでしょ？
言わなくても、あんたのタイミングはちゃんとわかってるわよ。

ほら…新しくザーメンタンクに溜まった精子…
びゅっびゅっびゅーって、思いっきり出しちゃいなさいよ♪

はあ、はあ…ほら、ほらあ…だーせ♪ 出しちゃえ…♪

ね…あんた、このオナホ気に入ったんでしょ？
これを孕ませちゃうつもりで、射精しちゃったら？
ま、どうせ全部無駄になっちゃうんだけど…♪

ん、んん…ぬぶ、ぬぶ、ぬぶうう…♪
ぬぶっ、ぬぶっ、ぬぶうっ…♪

んくっ、んん…びゅっ、びゅっ…びゅうううううううううう♪

んっ、ああ…♪ ああ、すごい…♪
ほら見なさいよ。あんたの精子、オナホから溢れてるわよ？
これ、今までで一番多いかも知れないわね…♪

普段からこれくらい持久力があれば、もっと満足できるのに…
これからは、オナホに頼らなくてもいいように鍛えなさいよ？

ねえ、ちょっと私の話を聞いて――

って…何寝てるのよ。本当に気絶するなんて…全く、もう…。

まあ…あれだけ大量に射精したら、こうなるわよね。

今回はさすがに、やりすぎちゃったかしら…。

けど…実験はすごく楽しかったわよ。
ん……ちゅっ♪
これは私からの、ささやかなお礼…♪

これからもオナペットとして使ってあげるから、
私のおまんこ、満足させられるように、せいぜい励みなさい♪

…って、お、起きてたの？

……はあ？ あんた、何か勘違いしてない？

なんで…もう一度キスしてあげないといけないの？
言っておくけど、あんたは性処理用のペットなの。
エッチの流れで、キスすることはあるけど……それはあくまで、私の性欲を満たすため。
当然、恋人になんか一生なれるわけない。
ちょっと褒めて、べろちゅーしてあげたからって。身の程を弁えなさい。

…いい？ あんたの代わりなんか、いくらでもいるのよ。
そのこと、よく理解しなさい。

ちゃんと良い子にしていたら、その分、またおまんこで可愛がってあげる。
勘違いしないことね。ふふ、うふふ…♪

■トラック 4

…ごきげんよう♪
今日も元気に、私の生デイルドとして励みなさい♪

……って、まだ全然勃起してないじゃない。
全く…デイルドの自覚あるの？
私が来たら、さっさとおちんちんおっ勃てなさいよ…もう。

……あんた、オナペットのくせに口答えする気？
確かに、ここ最近は毎日エッチしてたけど…
そもそも、それがあんたの役目でしょ？
なのに、ご主人様を前にしてふにゃふにゃのままとか、どういうわけ？

っ…ったく、使えないわね。

はあ…仕方ないから私の胸、見せてあげるわよ。
あんたのおちんちんクソ雑魚だし？ エッチなところ見たら、
すぐにムラムラしてくるでしょ？

……はあ。あんた、さすがにそれは欲張り過ぎじゃない？

それで勃起するなら、別にいいけど…

ん、しょっと…
はい、これでいい？ お望み通り、素っ裸になったわよ？
これで勃起しなかったら、承知しないから。

……って、その心配はなさそうね。
やっぱりちよろすぎよ、あんたのおちんちん。
ちょっと裸見せただけで、すぐ勃起してきちゃうなんてね…♪

じゃ、早速エッチするから、ベッドに行くわよ。

……はあ？

まさか、嫌なんて言わないわよね？
この私が、丹精込めて育ててあげた恩…忘れたの？

……このっ…性色物のくせに、飼い主に口答え？

私が居なかったらここまで成長できなかったのよ？

なのに、恩を仇で返すようなことばかり言って…っ。

……ああ～、そういうこと？ ふふっ、さてはあんた、
完全体になった記念に虐めてほしいんでしょ？
楯突いてきてたのも、納得だわ。

どうやら、改めて立場をわからせる必要があるみたいね。
今日はお仕置きの日にしてあげ——

んっ…！？

ちょ、ちょっと…どういうつもり？
私を突き飛ばすなんて…

……はぁ？
ヘタレ童貞だったくせに、できもしないことを言うんじゃないわよ。
私をわからせるなんて、あんたなんかには絶対——

んごっ…！？ んぐっ、おっ、んんっ…！

い、いきなり、おちんちん突っ込んでくるなんて…
なんてこと、してくれちゃってるのよっ…
んっ…んぐっ、んううっ…

こ、こんなことしておいて、ただじゃ済まさないわよ…？
あんたを廃棄処分することだって、簡単に——

おごっ…？ んおっ、おぶっ、んんっ…
ふ、ふん…な、なによこのしょぼい腰振りっ…
こんなので、私を屈服させようなんて…
千年早いわよっ…

んっ、んんっ…！
ち、ちょっと、もうやめなさいよっ…んっ、んんっ…
こんな、無理やりするなんて…お、んんっ…
童貞のあんたらしくな——

く、苦しっ…んっ、おっ、おおっ…
息…できない、からっ…おっ、んんっ…
これ、も、もう、やめてっ…

おえっ…んおっ、んぶうっ…！
お、お願い…本当に、もう、やめへ…んっ、んぶっ…
おちんちんで、喉が塞がって…おっ、おおっ…
苦しい、からあっ…

ううっ、ぐすっ…も、もう、やめて…
んっ、んぐっ、んんっ…な、何よ？

……え？
なんで私が、性色物なんかに謝らないといけないのよっ…

……ちょ、ちょっと待って…
嘘でしょ…？ このまま、射精なんかされたら…
絶対、おかしくなっちゃうっ——

んぶっ…んっ、んっ、んうううう…！
ごくっ…ごくっ…んっ、んんっ…

ぶはっ…ひゅー、ひゅーっ、ひゅーっ…
はあ…はあ…んっ、ああ…

し、死ぬかと思った…

……う、うるさいわね。
いくら天使でも、苦しいものは苦しいの…

…で？ 反撃はこれで終わり？
あんたのおちんちん、ヘタレだものね？
どうせ、萎えてもう使い物にならないんじゃ…

って…ど、どうしてまだビンビンなの…？
いつもなら、フニャフニャになってるのに…

……あ…もしかして、禁断の果実の液を使ったの…？

ごくっ…んっ、ああ…すっごお…♪
見たことないくらい、おちんちんバッキバキになってる…♪
あんた、やればできるじゃない。

そのおちんちんで、私を犯すつもりなんでしょ？
ほら、いいわよ…？

ひゃっ…！？ もう、なにするのよ。

んっ…もしかして、バックでしたかったの？
だったら、別に押し倒したりしなくても…

……え、えっ？ ちょっと待って…
そっちは、エッチする穴じゃないわよ…？

だ、だめっ…お尻は、まだしたこと——

なっ…！ んおっ…！？ おっ、おおおっ…！
く、苦しいっ…はあ、はあ…

天使のお尻を犯すなんてっ…おおっ、んっ…
何考えてんのっ…？

こ、これ、早く抜きなさいよっ…んっ、おおっ…
お尻なんて、汚いし…苦しいだけよ…おおっ、んっ…
おおっ…んおっ、おお…

……はあ？
そ、そりゃ、お尻の方が締まりが良いし…んっ、ああ…
あんたは気持ちいいでしょうけど…
おおっ、んっ…んおおっ…

……わ、私は別に、こんなの気持ちよくないわよっ…
ただちょっと、ムズムズするだけで…
オマンコの方は、１００倍いいっ…

んおっ…！？ おっ、おおおっ、んっ、んんっ…！

ちょ…何勝手に動かしてるのよっ…お、おおっ…
いいから、早く抜きなさいって言うてるのにっ…
主人の言う事を聞けないのっ…？

……は、はあ？ あんた、正気…？
こんなので、私が屈服すると思ってるの…？
おおっ、んっ…んあっ、はあ、はあ…

あんたのクソ雑魚チンポなんかに…おっ、んんっ…

私が負けるわけっ…おっ、おっ、んおおっ…♪
おっ、おっ…んっ、おほおっ…

……う、うるさいわねっ…んっ、んんっ…
今のはちょっと、その…
なんか変なところに当たって…んっ、んううっ…
変な声が出ちゃっただけだからっ…

はあ、はあ…おっ、おっ、んおおっ…
だからこんなの…全っ然、気持ちよくないわよっ…？
はあ、はあ…おおっ、んっ、んうう…
ふふっ、残念ね？ 頑張ってお尻犯してるみたいだけど…
んっ、んっ…おおっ…あんたの負けよ？
どうせ、あんたの方が先に射精して、萎えちゃうでしょ…？
あんたのおちんちん、よわよわチンポだもんねえ…？
ざーこ♪ ざーこ♪ んっ、おおっ…ザコチンポ…♪

んおおっ…！？ おっ、おおおっ、んんっ…！

……も、もしかして、怒ったの？ おっ、んんっ…
別に、腰の動き激しくしたって…んおおっ、おおっ…
こ、こんなのじゃ、全然…おっ、おっほっ…んほおっ♪
感じないんだからあ…んおおっ、ほおっ…♪

……だ、だからっ…感じてないって言うてるでしょ…？
おっ、おっ…おっほっ、おおおっ…んっ、んんっ…
こ、この声は…あんたの動きが激しすぎるからっ…
勝手に、出ちゃってるだけっ…

んっ、おっほっ…おっ、おほおおっ…♪
だ、だからって強くすればいいってもんじゃ…

んほっ…おほっ、ほおおおっ♪
な、なにこれえ…おっ、おお…んほっ、おおっ…
お尻、ずんずんって突き上げられてっ…おっ、おおっ…
ゾクゾクすりゅううっ…♪

おっ、おっほっ…んおおっ、おっ、んんっ…♪
お尻、変な感じするからあっ…も、もうやめてえっ…

……んっ、はあ、はあ…み、認める…認めるわよおっ…
あんたにお尻犯されてっ…んおおっ、おおっ…
か、感じちゃってるのおおおっ…んおおっ、おおおっ…

このままじゃ、おかしくなっちゃうからあぁっ…
んっ、おぉっ…も、もうやめてえ…っ

はぁ、はぁ…んっ、おっほおぉっ…♪

わ、わかった、わかったからぁっ…！
おっ、おぉおぉっ、んっ…んおぉっ…
今までのことは、謝るからぁ…んおっ、おぉおっ！
こ、これ、ちょっとやめて…おっ、んっ、んおぉっ…
さ、さっきから、感じすぎてっ…ひぁっ、ぁっ、んんっ…
おかしくなっちゃいそうなのぉっ…！

そ、それ言ったら…許してくれるの…？
んっ…んほっ、おっ、おぉおっ…

……は、はいいっ…わ、わかりましたぁっ…
言う、言うからぁ…許してくださいいっ…

おっ、おっ…んおっ、おぉおっ…
私はぁ、お尻犯されて…んっ、んほおぉっ…おぉっ…
ケツアクメ決める、ド変態天使ですうっ…
んほっ、おっ、おぉおっ…♪
この、惨めで情けない天使を…ゆ、許してくださいいっ…
お”っ、お”おっ…これからは、あなたの言う事っ…
なんでも聞きますからぁっ…♪

んおぉおっ…！？ おほっ、おっ、んおぉおっ…♪

ちょっ…？ な、なんでっ…？
言う通りにしたのに、まだパンパンしてるのよっ…！？
んっ、んおぉっ、おぉおっ…♪

……え、う、嘘でしょ？ そ、そんなっ…
今、出されちゃったら…んほっ、おぉおっ…
絶対、おかしくなる…おっ、おほっ、おぉっ…♪

ま、待って…んお”っ、お”おっ…出されたら、ら、らめっ…
特大アクメ決めてっ…お”っ、ほお”おっ…♪
馬鹿になっちゃうからあぁっ…♪

おっ、おっ…ん”ほっ、お”っ、お”おぉっ…♪
ら、らめっ…い、イグッ…イグイグっ…イ”ツちゃううっ…♪
ケツアクメ決めてっ…頭、飛んじゃうううっ…♪

ん` ん` っ…お` っほっ♪
ん` ほお` お` お` ~~~~~っ♪
お` っ、お` お` おっ…お` ほっ…お` おおっ…

んお` っお` お` お…？

ぜえ…ぜえ…ぜえ…も、もう、らめえ…♪
お尻、気持ち良すぎて…何も、考えられなくなっちゃった…♪
んっ…あ、んんっ…はあ、はあ、はあ…

……ふえ？ は、はいい…♪
こ、これからはあ…大好きなおちんちんのために…
んっ、ああ…あなたの生オナホとしてえ…
精一杯、ご奉仕させていただきますからあ…♪
よろしく、お願いいたします…♪

■トラック5

すう…すう…んっ…んん…？
あ…おはよう…♪

……ふわあ…ふふっ、何を驚いてるの？

昨日はずっと私を犯して…そのまま寝ちゃったの…覚えてない？
何回も、何回も私に中出しして…あ、んん…すごい夜だった…♪

……んふふっ♪ 段々、思い出してきたみたいね…？
あなたの勃起おちんちん、全然萎えなくて…
何回も中出しされるの…気持ちよかったあ…♪

あ、ああ…んっ…
ね…今日も、私と…セックスできるでしょ？
んっ、ああ…昨日のこと思い出したら私…
我慢できなくなっちゃった…♪

ね、もう始めましょうか…♪

んっ、はあ、はあ…
ほら…フェラで元気にしてあげるから…

また、ふっとおいおちんちんでえ…んっ、んん…
私のオマンコ、思いっきりハメなさい…♪

んああああ…れるっ、れるう…れるちゅう…♪
んっ…早速、むくむくうって大きくなってきた…♪
やっぱり完全体になったから、回復が早いのね…
れるっ…れるっ、れるちゅう…

んん…でも、もっと大きくできるでしょ…？
ほらあ、私の長い舌で、根本かられるれるうって舐めてあげるから…
おちんちん、かっちかちにしなさいよね…♪

んあ、れるっ、れるちゅう…
……ん…そんなことが気になるの…？

このくらいは、当然でしょう…？
…忘れたの？
あなたの気持ちいいおちんちん、味わうためなら…
このくらい、どうってことないわ…♪

れるっ、んちゅう…
ああ、やっぱりこのおちんちん…とっても美味しい…♪
んっ、はあ、はあ…舐めるだけじゃ、物足りないし…
おちんちん…ぱくって、啜えちゃうわね…♪
んああむ…んっ、んっ、んじゅるっ、れるう…

んっ…ちゅぽお♪

んっ、はあ、はあ…ああ、すっご…♪

おちんちん、すごくかっこよくなってる…♪
また、この勃起おちんちんと、エッチできると思うと…
んっ、ああ…オマンコ、キュンキュンしてきちゃう…♪

……ん？ ああ、全然いいわよそのくらい…

おちんちん挿れてもらえるなら、おねだりくらい、
いくらでもやるわ…♪

んっ、はあ…ねえ、お願い…♪
性欲で馬鹿になっちゃった、愚かな天使のオマンコにい…
無敵のおちんちん、恵んでちょうだい…♪

あっ、ああ…んっ…ほら、見て…♪
思いっきり足開いてえ…オマンコ、くばあってしたら…

トロトロになってるの、んっ、ああ…よく見えるでしょう？

ここ、おちんちんの感触思い出してたらあ…こんなになっちゃって…♪
勃起おちんちん…んっ、んん、挿れてほしい…♪

んあっ…んっ、あっ、ああっ…♪
勃起おちんちん、ぬぷぬぷううって入ってきて…あ、んっ、
気持ちいいっ…♪

んあっ、あ、ああっ…
……う、うん…もちろん、いいわよ♪

好きなように、腰動かして…はあ、はあ、んっ…
キツキツの天使マンコ、いっぱい感じてえ…♪

あっ、あっ…んあっ、ああっ…♪
おちんちん、ずんっずんって突き上げてきて…あ、んんっ…
オマンコぐちゅぐちゅってされるの、気持ちいいっ…♪
んっ、あんっ、あっ、ああっ…

い、いきなり、こんな激しく腰振るなんて…んっ、ああっ…
もしかして…欲情してるの…？ あっ、んんっ…

……ああ、あ、んっ、ふふっ…♪
よっぽど、発情オマンコ見せつけたのが効いたみたいね…♪
私も、ぱんっぱんって、思いっきりされるの好きだからあ…
もっと…もっとお、オマンコ突いてほしいっ…♪

んっ…あんっ、あっ、あっ、あああっ…♪
……う、うん、すっごく気持ちいいっ♪
んあっ、あっ、ああっ…

ね、ねえ、お願いっ…もっと、近くで感じたいからっ…
私のこと…ぎゅってしてえ…♪

んっ、あっ…はあ、はあ…あっ、ああ…♪
ぎゅっ、ぎゅっ…ぎゅううううう…♪

ああ、あったかい…んっ、あっ、ああっ…♪
このまま全身で、あなたのこと感じさせてっ…♪

はあ、はあ…あっ、ああっ…♪

…ね、ねえ…あなたは、気持ちよくなってる…？
な、なんだか、私ばかり感じちゃってるような気がして…

はあ、はあ…あんっ、んんっ…
してほしいことがあったら、なんでもするから…あっ、ああっ…
言ってみなさい…？

んあっ、あっ…あっ、ああっ…んふっ♪
そんなの、お安い御用よ…♪
…あなたの耳…舐めてあげるわね…？
んああああ…♪

はあ、はあ…んあっ、ああっ…♪

おちんちん、オマンコの中でビクビクってして…や、んんっ♪
感じてくれてるの伝わってきて…う、嬉しい…♪

はあ、はあ…ああっ、んっ、れるっ、れるちゅう…
私の耳舐めでよければ…れるっ、れるお…
いくらでもしてあげるから…んあ、れるう…
もっと、腰パンパンしなさいよね…♪

んっ、あ、ああっ…♪ はあ、はあ…
……んふっ、声まで出しちゃって…れるっ、れるう…
そんなに気持ちいいのかしら…？

……れるっ、れるう…れるちゅう…ん、ああ…♪
あなた、本当に耳舐めるの、好きよね…♪
まあ、私も嫌いじゃないからいいけど…♪
れるっ、れるう…れるちゅう…ん、ちゅう…

んっ、はあ、はあ…
でも…こっちばかり舐めてたら、飽きちゃうだろうし…

反対側も…んっ、ああ…舐めちゃうわね…？

んああああむ…♪

ど、どう…？ こっちの耳でも、感じてる…？

れるっ、んあ、れるちゅう…れるう…
……んっ、ああ…そ、そう…♪ …あっ、ああっ…
好きなだけ、味わっていいわよ…♪

ど、どうしたの…？
なんだか…んっ、ああ…
急に、おちんちん激しくなってるような…っ
んっ、んんうっ…れるっ、れるうっ、れるちゅう…

……んっ、ああ…そ、そう♪
精子昇ってきて、そろそろ出ちゃいそうなら…
んっ、んおっ、おお…
いっぱい射精できるようにお手伝いしてあげるから…
んっ、ああ…好きなタイミングで、出していいわよ…♪

んおおっ、おおっ…れるっ、れるちゅう…
こ、これ…気持ちいいっ…♪
れるっ、れるっ、れるちゅう…
オマンコ、ずちゅっずちゅってするの…好きい♪
んっ、はあ、はあ、はあ…れるうっ、れるちゅう…♪

んっ、あっ、ああっ…ね、ねえ、キス…するわよ…？

だ、だって…
イク時は、キスしながらイキたいの…
ほら、口開けて…♪

んっ…んじゅるっ、れるっ、んれるう…れるちゅう…
あっ、あっ…んあっ、ああっ…これ、いい…♪
キスしながら…れるっ、んじゅるっ、れるう…
オマンコされるの、最高…れるっ、れるうっ♪

んっ、んっ…れるっ、んんっ…♪
おちんちん、ぱんっぱんになって…れるっ、んれるうっ…♪
も、もう、限界なんでしょ…？
れるっ、れるう…れるちゅう…だ、出して…出して…♪

れるっ、れるう…れるちゅうっ、んれるう…はあ、はあ…
ほら、出しなさいよおっ…んっ、あっ、ああっ…
天使のオナホマンコに…れるっ、れるう…
びゅっびゅっ、びゅうううううって…
思いっきり中出し、してっ…あっ、あっ、んんっ…
あなたの濃厚ザーメンで…
私のオマンコ、いっぱいにしちゃっていいからあ♪

んじゅるっ、れるっ、れるっ…あっ、ああっ…

い、イクッ…イクイクッ…れるっ、んれるううっ…
イクイクイクっ…あっ、あっ、あっ、ああああっ…♪

んあっ…んっ、んうう…イクう〜〜〜〜っ♪
びゅっ、びゅるるっ…びゅううううう…♪

はあ…はあ…はあ…んっ、ああ…

き、気持ちよかったあ…♪ はあ、はあ…
特濃の精子、おまんこに注がれて…あ、んんっ…
思いっきりイッちゃった…ああ、あ、んっ…♪

はあ、はあ…今回も、よかったわよ…♪
あ、んん…やっぱり、あなたのおちんちんたまんない…♪
はあ、はあ…あ、ああっ、んっ…

んあっ…あっ、ああ…もったいない…

おちんちん抜いちゃったら…んっ、ああ…
オマンコから、精子溢れちゃうでしょ…？

……ふうん？ なかなか、たくましくなったわね…♪
そこまで言うんだったら…

（【音源】言いながら、正面鼻先に移動）
ちょっと溢れた分なんて気にならないくらい、
ずううううっと…オナペットとして使ってあげる♪

んっ…ちゅっ、ちゅう…ふふ、大好きよ♪

（●END）